

# 変化をたのしむ暮らし



## ○コンセプト

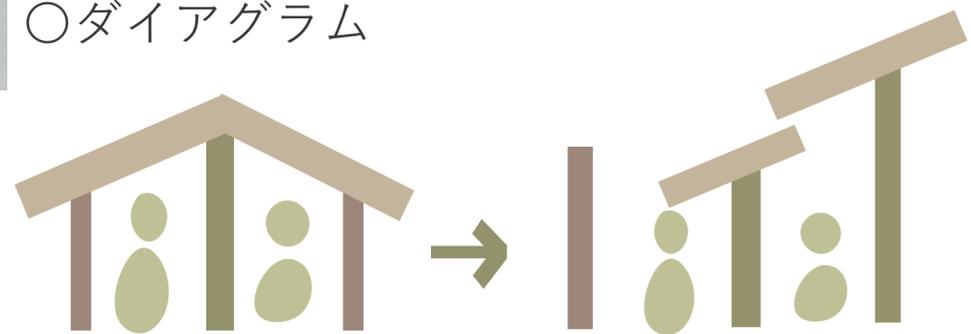
### 今までの価値観とこれからの暮らし

居住者は都会で生まれ育った2人。  
冬は暖かく夏は涼しい冷暖房完備が当たり前。四季の変化がまるで悪者のように扱われてきた。  
でもそんな中、もっと自然の変化を受け入れて、その変化を楽しむことができるのではないか。  
自然と一体化になるような、自然と共に暮らせるようなそんなグランドレベルな建築。  
そこで今回私は、今までの価値観を変えるような自然の変化を楽しめる週末住宅を提案する。

### 雨や光を感じる

気温の変化、鳥のさえずり、季節による陽の高さ、天気の移り変わり。これらの自然の変化を受け取るために豊かな屋外空間を大きくとった。その屋外に屋根を設けることでただの外ではなく、そこはたちまち生活空間へと成り代わる。また、季節や天気の変化によって、屋根の下の空間は変化する。その時々によって過ごす場所を変える、というのもこの建物を楽しむ1つである。

## ○ダイアグラム



屋根、壁、柱をそれぞればらばらにして配置することで開かれているが囲まれていることにより1つの空間として成り立たせることができる。  
そうすることで、屋外ながら快適な空間を可能とした。

## ○柱



### サウナ

柱の中に1人用サウナが備え付けられている。お風呂場からそのまま行ける動線になっており、サウナ後は緑を見ながら整うことができる。

### 手洗い場

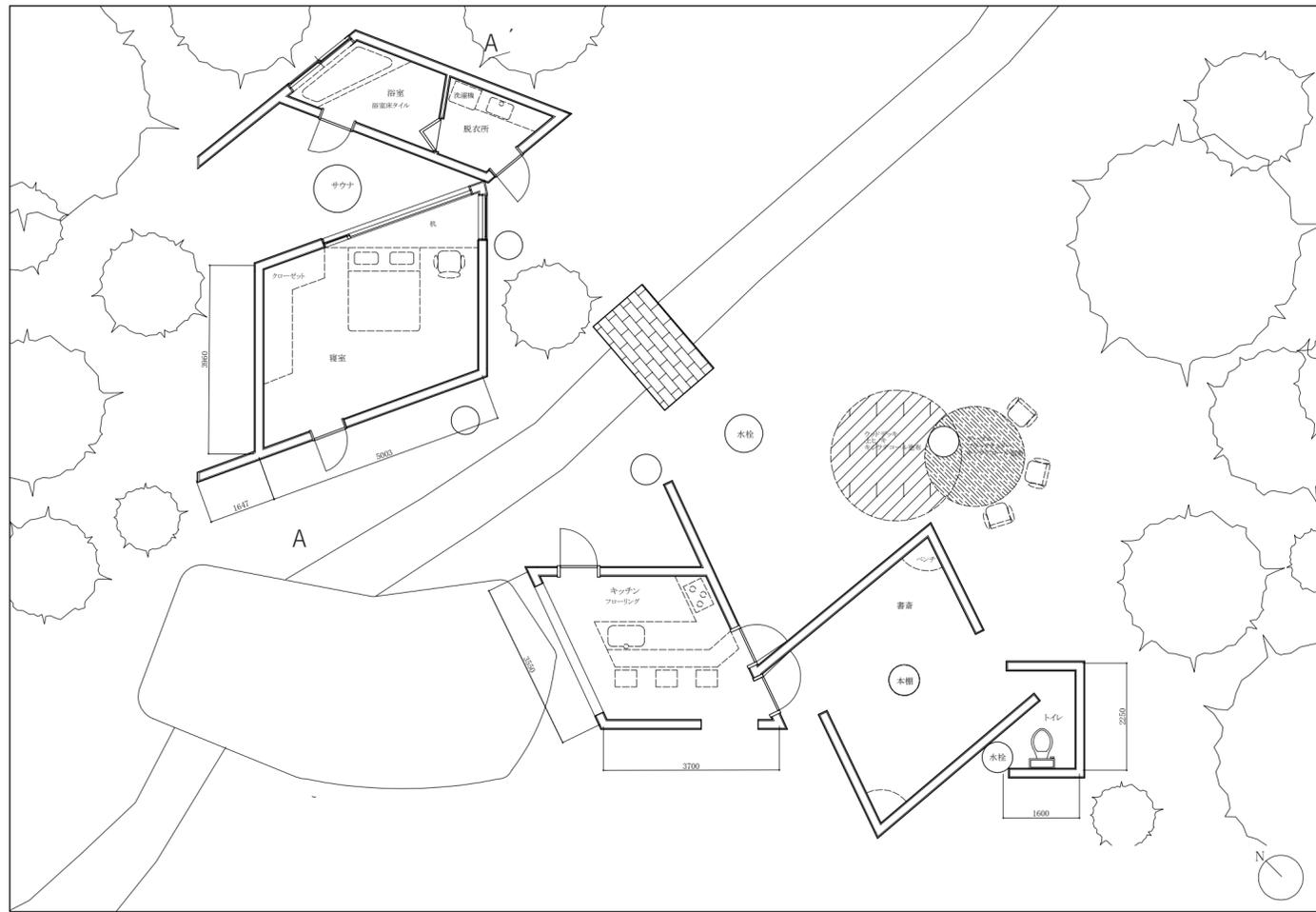
雨水がガラスでできた柱を通り、石などでろ過され、手洗い場の水として利用される。また、雨が流れていく様を眺めることができる。



### 本棚

本棚はあえて外に置いた。閉じこもりがちな読書も屋外で行うことで、より多くのことを感じながら楽しむことができる。





1/100 平面図

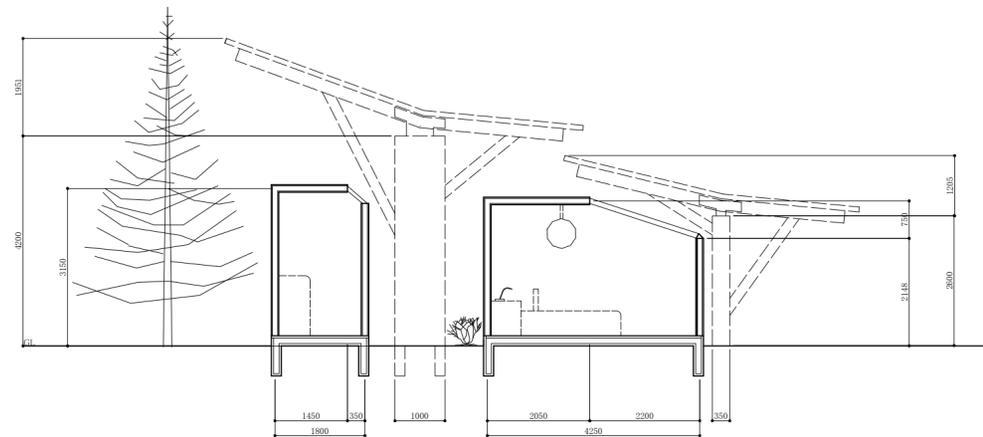
## ○屋根

いくつもの屋根が角度をつけて重なり合うことで、雨が降ったときに水の通り道ができる。

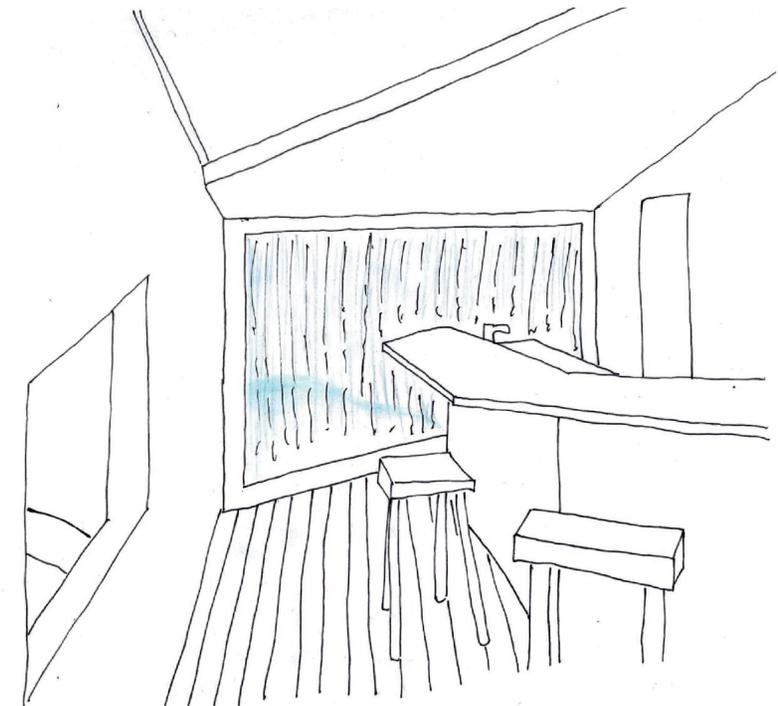
これらの水は、川に滝になって流れたり、屋根に流れ水のカーテンになったりする。普段の何気ない雨を建築が受け止め、水の流れを視覚的・聴覚的に感じることでネガティブな印象のある雨を楽しみな存在にし、より自然の変化を愉しめるよう工夫を施した。



正面パース



1/100 断面図



キッチンから見た屋根からの水のカーテン